

令和6年度

支援本部活動報告

小学校

杉並第一小学校支援本部 起業家体験

今年度も5年生の総合的な学習の時間に、「広めよう 阿佐谷の街プロジェクト～杉ー150周年をお祝いしよう～」というテーマでチョコレート販売の起業家体験を行いました。

仕入れの際の価格交渉から販売当日の接客・会計まで、様々な仕事を自分たちで役割分担をして行いました。

フルタ製菓さんやデザイナーさんなど多くの方がこの学習にかかわっていただくことで、子供たちが充実した活動を行うことができました。



杉並第二小学校支援本部 書道指導活動

授業支援として、1年生、下校指導補助、給食補助、初めての絵具。2年生初めてのカッター。3年生書道、英語による読み聞かせ。4年生彫刻刀、5年生家庭科調理補助、ミシン。1年生～5年生までの校外学習引率。全学年プール授業での見守り。年間をとおして放課後居場所事業はっぴいタイムでの工作補助などの支援を行ってきました。

変わりゆく地域、学校との関わりのなか、学校支援本部の役割は多大だと実感しています。



杉並第六小学校支援本部

出前授業・漢検・たんぽぽルーム

出前授業のコーディネートと広報活動／準会場としての漢字検定実施／教室へ行くことのできない子どもたちと寄り添う場所作り“たんぽぽルーム”を運営。この3つを軸に活動しています。今年度実施した授業は以下の通り。また、出前授業や校内の様子を杉六小学校支援本部公式note「かしの木Lab.通信（https://note.com/sugiroku_gsh）」から発信しています。

①ヤゴを知る(3年) ②野菜を育てる(2年) ③虫を知る 校内／校外(1年) ④SDGsまちづくりを考える(6年) ⑤海外の暮らしを知る(5年) ⑥ゴミから考える(4年) ⑦伝統文化を知る(6年) ⑧ジャズライブを楽しむ(6年) ⑨クラブ活動／3回(4・5・6年) ⑩さまざまな人の思いを知る聴覚／視覚障害の方(4年) ⑪「ちいちゃんのかげおくり」戦争実体験を聞く(3年) ⑫「たずねびと」戦争の間接体験を知る(5年) ⑬まちたんけん(2年) ⑭むかしあそび(1・2年3回) ⑮キャリア教育(6年) ⑯姿を変える大豆(3年)



杉七小 学校支援本部

4年生総合的な学習 はりぼて制作授業支援

4年生の総合的な学習として、阿佐谷七夕まつりのためにはりぼてを制作する授業が定着しています。

支援本部が仲介して、商店街の店主さんたちが定休日に指導に来てくださいます。

作品は七夕まつりの間、パールセンターの天井に飾られ、たくさんの来場者に見ていただきました。



西田小学校支援本部

西田英語村

英語・外国語活動、外国語の学習において、授業で学んだことを活用する機会を充実させ、成果を発揮する場を設ける。

保護者や地域の人たちの協力を得て英語を使うシチュエーションを作り、児童が参加する体験型授業である。



東田応援団『チャオ』 親子で陶芸を楽しもう！

学校の図工室と陶芸窯をお借りして、親子でひとつの作品を作り上げる楽しみを目標にし、おやじの会と地域の会と連携して実施しました。

1回目は粘土をこねて形を作り素焼し、2回目は釉薬をかけて本焼する工程をたどり、出来上がった作品は展示コーナーに展示しました。



馬橋小学校支援本部

1年生生活科「昔遊び」授業支援

「昔遊びを知りたい、上手になりたい」という思いを膨らませ、遊びを表現したり、工夫しながらみんなで楽しく遊ぶことができる。」ことを目的に「昔遊び」の授業支援を行った。

地域ボランティアによる手作りの「射的」「コリントゲーム」「貝合わせ」等12種類の体を使う遊びに、子供たちは目を輝かせて取り組んでいた。



杉並区立桃井第一小学校支援本部

放課後英語教室

令和元年より、5、6年生を対象に「放課後英語教室」を毎週開催しています。

5年生はフォニックスを中心に、発音の規則等を楽しく学んでいます。

6年生は中1用のテキストを用いて文法を中心に学び、英検5級程度の英語力を目標としています。



桃サンシャイン 仕事体験

4年生のキャリア教育は、地域商店での仕事体験です。

今年度は16店舗のご協力の下①仕事に関するインタビュー(12/5) ②仕事体験(1/30) ③宣伝チラシの作成と配布(2/20)を行いました。

地域とのふれあいや体験を通して、子どもたちは生きる力を育みます。



ももし学校支援本部

土曜授業「善福寺公園マラソン大会」

新春恒例！土曜授業「善福寺公園マラソン大会」開催。学年ごとに善福寺公園を1～2周します。児童の皆さんが安全に走れるよう、CS・PTA・地域・善新スポーツ・支援本部が協力してサポート。

卒業生ボランティア6名が伴走し、マナルル（マスコット）も応援。



桃五小学校支援本部「The 絆」

朝遊び見守り

学校から要請された様々な支援活動だけでなく、早く登校した子供たちが校舎内に入れるまでの時間を活用し、体を動かして体力の向上や気持ちの切り替えにつながるよう、校庭で遊ぶ子供たちの見守りをしています。



四宮小学校支援本部

2年生 自然観察

11月1日にすぎなみ環境ネットワークの方々を講師としてお招きし、「自然観察」を行いました。

フィールドビンゴに挑戦し、校庭や教材園、校舎の裏で、「ちくちくするもの」「いいにおい」「ふしぎな木」など普段気づかなかった草木や花、生き物を見つけました。

フィールドビンゴに楽しく取り組みながら、講師の方から様々な植物や生き物について、分かりやすく教えていただきました。



荻窪小学校支援本部“荻OGI”

授業支援

今年度も荻小支援本部は学校とともに環境学習の企画・実施を柱に活動しています。

また環境委員会所属の児童に講師を招いて校庭の木の名札作りを実施しています。地域の方の伝統芸能の披露や、安全マップ作りも実施する予定です。



沓掛小学校支援本部 お仕事見本市

沓掛小学校のキャリア教育の第1歩「お仕事見本市」。今年も10職種の方に「仕事とは何か」についてお話を伺いました。支援本部では様々なお仕事の方をコーディネートしています。



高井戸小学校支援本部 学用品リサイクル

自主活動のひとつとして、式典用の服や靴、未使用の日常学用品、鍵盤ハーモニカなどのリサイクルを行っています。

学校公開日に実施し、多くの保護者さんが気軽に持ち込んだりお持ち帰りいただけるようにしています。



高井戸第二小学校支援本部

放課後 算数 学び広場

水曜日の放課後に実施、対象1, 2年生、定員20名程、協力 地域サポーター。サポートの必要な児童に一对一で丁寧に取り組み、楽しく学習しています。そしてサポーターにとっても楽しい時間です。

「学び広場カード」には、担当したサポーターからの励ましの言葉や、その日の様子を記します。また学校と支援本部で連携して学習プリントを準備しています。



杉並区立高井戸第三小学校学校支援本部

朝の見守り活動

子ども達の朝の居場所として、今年度より「朝あそび」が実施されています。PTAの皆さまを始め、さんさんサポート隊の皆さま、地域の皆さまと一緒に子ども達を見守る「朝の見守り隊」をサポートをしています。

子ども達にとって、自分の住んでいる地域に一人でも多くの顔見知りを作る一助になればと思っています。



高井戸第四小学校支援本部（そよかぜ支援本部） どうぶつ将棋

毎年、1年生の授業で、先を読む力を養うことを目的とし、どうぶつ将棋を行います。勝っても喜びすぎない、負けても相手にお礼を言うなど、礼儀も教えてもらいます。

ゲストティーチャーの紹介や対局をスムーズに進めるためのお手伝いをしています。



あん子応援団

5年生福祉体験授業「誰もが暮らしやすい町づくり」(通年)

1学期は高齢者福祉に焦点をあて、疑似体験、認知症サポーター養成講座、高齢者施設への訪問交流等を行い、2学期は車いすの操作を学んだ上で最寄駅までの往復体験、車いすユーザーのお話を伺う等障がい者福祉を取り上げた。

3学期はまとめとして、誰にとっても使いやすい「ユニバーサルデザイン」について学びこれからの社会について考える。



富士見丘小学校学校支援本部 授業の安心安全を支える

日常の授業の中で、先生方が教えることに集中できる学習環境を支えています。

例えば2年生の図工でのカッター初使用時、3年生の初めての毛筆授業、家庭科の調理実習など、目配りが必要な授業に複数のボランティアが教室に入ることによってスムーズな進行が可能になります。



大宮小学校支援本部

いちよう教室（放課後算数補習教室）

毎週木曜日の放課後、前期（6～9月）2,3年生、後期（10～3月）1,2年生対象の算数の補習教室です。

教員経験者や学生、地域の方々の協力を得て、算数の基礎基本の定着を目的とし活動しています。



堀之内小学校学校支援本部

6年生 キャリア教育

11月4日、6年生のキャリア教育が行われた。今年度初めて防衛省自衛隊の隊員4名の方が参加してくだり、体育館でのお話しの後に、校庭に止められていた甲機動車とオートバイの試乗をさせてもらった。子どもたちは興味津々に質問をしていた。



済美小学校支援本部

夏季せいび・わいわいランド

夏休みの体験型学習の一環として、今年度は学習・工作・伝統など12種類の講座を開講しました。地域の方々との交流や、いつもの学習とは違う体験を通して様々なことにチャレンジする機会を作っています。



学校支援本部 はち（八成小学校）

八成ファーム

地域の方の畑をお借りして、毎年1,2年生の授業でさつま芋作りをしています。

畝作り、収穫前のつるカットなどのサポートをボランティア、先生、学校支援本部で行い、1,2年生が、自分たちで5月に苗付けをしたさつま芋を10月には収穫をしました。

深く根が張ったさつま芋を頑張って取ったときには、とても喜んでいました。



高井戸東小学校支援本部

託児ルーム

コロナの影響でこの数年休止していた「託児ルーム」を学校側からの要望もあり今年度から再開しました。

低学年保護者会時に未就学児をお預かりし、安心して出席していただく試みです。保護者からも好評で、出席率も上がっています。

しかしながら基本的に平日午後の開設の為、見守りスタッフの確保が課題です。



永福小学校支援本部 お月見の会

このお月見の会は、開催の為だけに集まる地域協力者で成り立っています。屋上の望遠鏡で見る月はクレーターまではっきり見えます。

専門家の先生が説明して下さる月の話は、子供たちの探究心を養います。

大宮八幡宮権禰宜の雅楽、阿佐ヶ谷を中心とする金管バンドが会を盛り上げてくれました。

